

福島第一原子力発電所 正門周辺の線量低減について

平成25年5月30日

環境線量低減対策

目的：正門警備員の被ばく低減を目的に、正門周辺エリアの除染を実施する。

作業期間：平成24年12月10日～平成25年4月30日

除染範囲及び除染方法

1

正門警備員の作業エリア及びその周辺のエリアについて、舗装部は超高压水切削、緑地(土壌)部は天地返し、アスファルト舗装等により除染を実施。

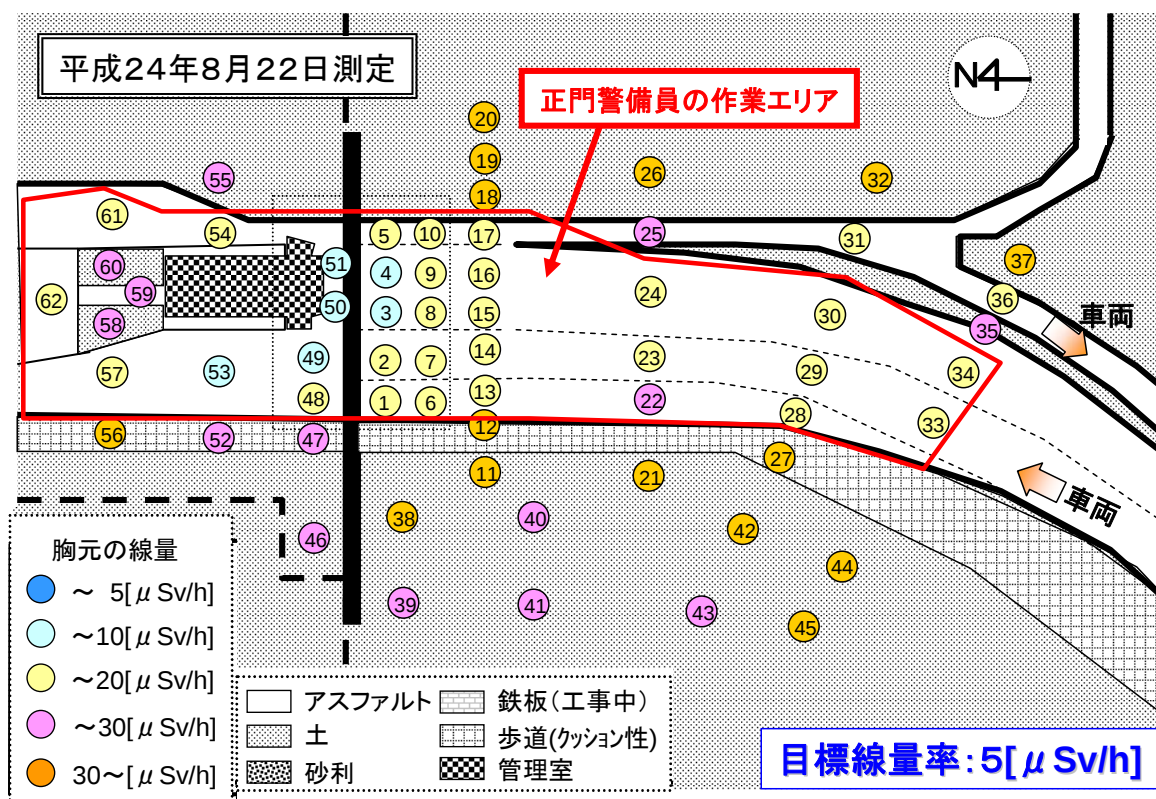


超高压水切削の装置



天地返しの様子

・正門警備員の作業エリアの平均線量率は、**13.6[μ Sv/h]**。

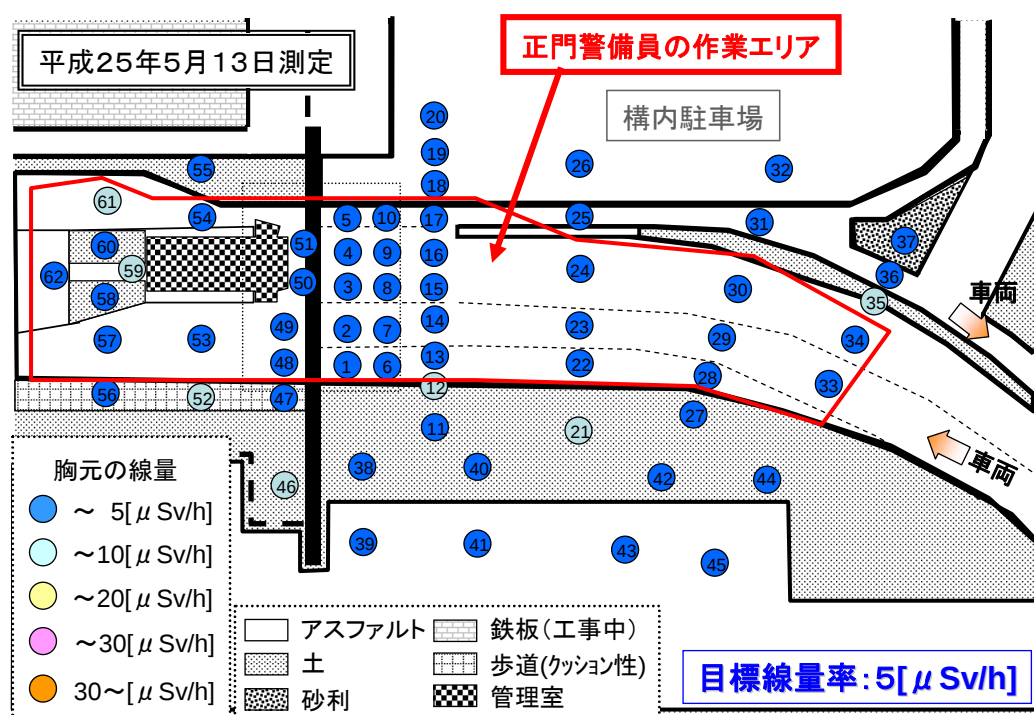


除染実施後の線量測定結果及び線量低減の評価

正門警備員の作業エリアの平均線量率が **3.8[μ Sv/h]** まで低減（除染前 13.6[μ Sv/h]）
これにより、作業員の年間線量も20[mSv/年]*を下回る状況。

今後も敷地内除染を計画的に進めて、線量低減を図っていく

※法令の線量限度5年100mSvの年平均線量



除染前(H24.8.22)

線量率: **13.6[μ Sv/h]**

作業線量: **27.6[mSv/年]**
※年間2000時間

除染後(H25.5.13)

線量率: **3.8[μ Sv/h]** (目標達成)

作業線量: **7.6[mSv/年]**
※年間2000時間